

## EnglishCentral 動画の正しい活用法

同じ学校、同じクラスに通い、同じ教材を使っても、学習成果は必ずしも同じにはなりません。これはもちろん、学習者個々人の取り組み方の差が結果となって現れるからですが、一見同じ時間、同じ努力を費やしてきたにも関わらず、結果に顕著な差が生じたかに見えることがあります。

もちろん何事につけ「個人差」というものはあるものですが、その範囲を明らかに超えた大きな違いが出たしたらその理由はどこにあるのでしょうか？

Round-EC Language Institute では、EnglishCentral の動画教材を活用して、学習者の皆様に実用的技能の大幅な向上を目指していますが、同じ教材を使っても、その取り組み方1つによって結果的に得られる効果には相当の差が生じてしまいます。

ここでは当スクールに所属しながら、EC 動画教材を最大限に活用し、高い効果を引き出すための「取り組み方」について説明します。学習・訓練について実際の努力ができるのは学習者本人でしかありませんが、適切なコーチの元、その指導に忠実に従いながら、訓練するのと、自己流の取り組みだけで「急所」を押さええない学習がどれだけ大きな違いになりうるかをご理解いただきたいと思います。（その違いがあるからこそ、スクールや指導教員の存在価値があるわけです。）

教材効果として極めて高い潜在的可能性を持つ EnglishCentral の動画システムですが、「見る、学ぶ、話す、クイズ」という4つのモードをただ受動的にこなせばよいというものではありません。「英語を学ぶあなたのために」のサイトはあらゆる点において「英語の学び方」を伝えることを最大の主眼としていますが、EnglishCentral の活用においてもそれは同様です。同じ動画教材を手にしても、適切なコーチの指導のもとで取り組んだ場合と、ただ流れてくるビデオを漫然と眺めるだけで「見る」を終え、「学ぶ」では学校のテストの延長のような感覚で空所補充を行い、さらにせつかくの音声波形解析システムを駆使したハイテク機能があっても「急所」が分からないまま適当に発音して「話す」モードが終わったと思い、同様に「クイズ」も流してしまうだけで4つのモードを一応通過し、「学習完了」のマークが出たからそれでいいのだと思っている限り、支払う代価に見合った成果を収めることは困難でしょう。適切な取り組みをせず、「やってみたけど効果がなかった」と言うのであれば、この先どんな学校に通おうと、どんな書籍で学ぼうと、結果は同じなのです。

R-EC Language Institute で EnglishCentral の動画教材を通じて学ぶ方は、以下の要領を守ってください。このように「訓練」には「やり方」というものがあるのです。プロのスポーツ選手ですら、コーチについて訓練します。効果的な語学力の上達においてもまた、適切なコーチ指導の元で行ってこそ最大限の効果が期待できるのです。

## （「見る」モードで）

### 1、英語、日本語、両方の字幕を表示状態にして動画を見る

- ・設定で「見るモードで自動停止」にチェックを入れておく。
- ・日本語字幕を参照しながら話の筋をまず把握する。
- ・英語字幕を見ながら、会話文に知らない単語、発音に不安のある単語がないかをチェックする。

### 2、語彙・文法の把握

「会員専用>スクール>動画解説」の中にある[ 語句 ]、[ 文法 ] の解説を読み、重点単語や語源的背景、文章構造などを理解する。

Round-EC Language Institute では EnglishCentral への個人参加にはない強力な特典があります。その1つは、今お読みになっている詳細な活用法解説であり、コーチのもとで学習・訓練に取り組むことで確実な成果を挙げられるようになります。そしてもう1つが、EC 動画について独自に設けられる解説ページです。EC サイト内にはない「文法解説」や「語句についての深い説明」や「語源についての記述」を併せて学ぶことにより、同じ動画を学ぶ場合でも、残るものが格段に違ってきます。

### 3、聞き取りに集中する

- ・1でストーリーを把握したら、日本語字幕を非表示にして、英語字幕と音声だけから、どこまでストーリーについていけるかを確認する。
- ・次に英語字幕も非表示にして、音声のみからストーリーをリアルタイムに把握することを目指す。

### 4、発音練習

- ・英語字幕を表示にして、無理ないペースで数回音読し、口を慣らす。
- ・英語字幕を表示にして、動画を再生し、オーバーラッピングの練習を数回行う。
- ・英語字幕を非表示にして、シャドーイングの練習を数回行う。頭の中で「和訳を思い浮かべず、ダイレクトに英語の音声からリアルタイムに情報を処理」できるようになることを目指す。

### 5、即時再生の練習

- ・英語字幕を非表示にして動画を再生し、最初は聞くことに専念する。
- ・1つのラインが再生されたら、即座に同じセリフを「今耳から聞いた音声」からの記憶を頼りに自分で同じセリフを言ってみる。うまくいえなかったときは、もう一度同じラインを再生し、これを繰り返す。

いかがですか？「見る」という1つのモードだけでも、ただ漫然と再生し、流れてくる音声を聞き流すだけで次に進んでしまう人と、上記の「訓練」を行う人とでどれほどの差がもたらされるかが想像できるかと思います。

「見る」モードを終了すると経験ポイント（EXP）が10点あがります。

### （「学ぶ」モードで）

1、これはディクテーションの基礎練習です。動画を再生すると英語字幕の一部が伏字（文字数だけの空欄）になって表示されます。空欄をクリックすると文字数文のマスが現れますので、キーボードから空欄の単語をタイピングします。

2、正解するとその単語の説明ウインドウが現れるので、今一度発音してみて、英英の定義にも目を通します。定義と例文も音読しましょう。

3、「学ぶ」モードを終了すると経験ポイントが20点上がります。

### （「話す」モードで）

1、最初動画が再生され、その後録音ボタンが現れますので、それをクリックし、マイクに向かって自分の発音を録音します。

2、発音が評価され、「A, B, C」などの記号と得点が現れます。また英語字幕には、今の発音について緑、黄色、赤、あるいはその他の補助記号で発音の分析結果が表示されます。字幕文字すべてが緑色になっていればもっともよい結果で、黄色は発音の改善が望まれる箇所、赤は、その単語を発音しなかったり、発音が弱すぎた箇所。水滴マークは「不自然な切れが入った箇所」です。

3、何度でも納得行くまで録音しなおすことができます。

4、「話す」モードを終了すると経験ポイントが30点上がります。

### （「クイズ」モードで）

1、すべての動画には重点単語が含まれています。クイズ開始の画面にその動画に含まれる重点単語が一覧表示されます。1つの単語について2問正解すると「習得」と見なされます。

2、クイズを開始すると何種類かの出題形式によって重点単語がクイズされます。また解答ごとに、その単語を含む短い音声クリップが再生されますので、それにも十分注意を払いましょう。

3、サイトの表示言語を「日本語」にしているとクイズの出題も「単語の意味」を日本語で選ぶような問題になります。これをやり終えるだけでも構いませんが、さらに高いレベルを目指す人は、言語設定を「英語」にして同じクイズにチャレンジしてください。すると単語の意味を選ぶ問題も英英の定義を選ぶ問題に変わり難度が上がります。

クイズモードを終了すると経験ポイントが 40 点上がります。

※4つのモード全てを完了すると経験ポイントは合計 100 点上がり、動画のサムネイルに緑丸のチェックマークがついて完了したことを示します。未完了の状態は黄色丸のマークとなります。

### **(Comprehension Questions と Discussion Questions)**

ビデオによっては、内容理解テストと討論テーマが用意されています。

1、**Comprehension Questions** は、ビデオの内容についての質問で、それに対する正しい答えを選択肢から選ぶ形式です。

2、**Discussion Questions** は、さらに発展的で、ビデオの内容に関連した質問に自由に答える形式になっています。表現力を高める上で有効な設問ですが、「質問文を和訳」して考えたり、それに対する答えを「日本語で用意してから英訳する」のではなく、英文の質問を英語のまま、和訳を思い浮かべずに理解し、答える際も日本語から英訳する作業によらず、最初から英文を思い浮かべる訓練をしましょう。最初は難しく感じるかも知れませんが、無理せず簡単な英文でも構いません。自分が今使いこなせる単語や表現の範囲内で「等身大の英語」を使って、英語の中で思考し、話すことが大切です。